



## 東西線九段下駅において 大開口ホームドアの実証試験を実施します

2016年3月6日（日）から2017年3月頃まで

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、お客様に安心してご利用いただけるよう、ホームでの安全対策（転落事故、接触事故の防止等）として、全駅へのホームドア設置を進めていますが、この度、東西線九段下駅2番ホーム（中野方面）において、大開口ホームドアの実証試験を実施します。

今回の実験は、車両のドア位置及びドア幅が異なる列車が運行されている路線へのホームドア早期設置に向け、東西線九段下駅2番ホーム（中野方面）の後方2両分に大開口ホームドアを設置し、お客様の流動及び列車の安定運行に与える影響等について実証試験を行うものです。大開口ホームドアに関する試験は、2015年3月から9月まで妙典駅1番線で行った実証試験に引き続き、2度目となります。

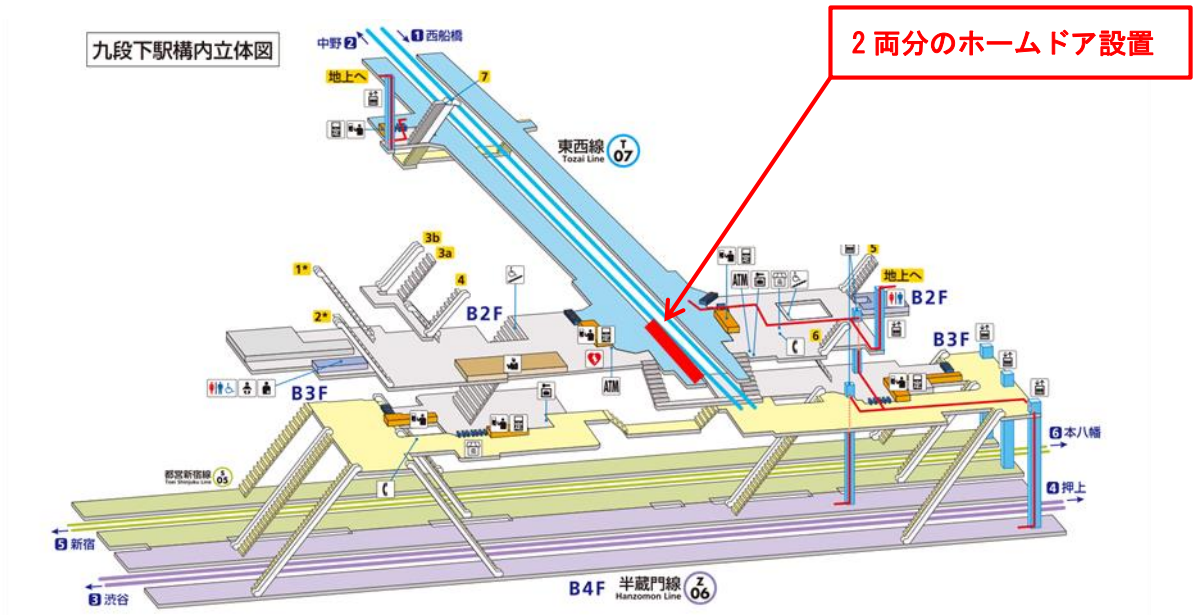
詳細については別紙のとおりです。



ホームドア設置イメージ

1 設置場所

東西線九段下駅 2 番線（中野方面）ホーム 竹橋駅方



2 東西線九段下駅情報

- (1) 所在地 東京都千代田区九段南 1-6-1
- (2) 乗降人員 159,730 人 ※2014 年度 1 日平均（半蔵門線九段下駅との合算値）
- (3) ホーム形状 2 面 2 線

3 実証試験ホームドアの主な仕様について

項目	既存ホームドア（有楽町線）	大開口ホームドア
高さ	1,300 mm	1,350 mm
奥行	200 mm	280 mm
開口幅	2,480 mm	3,585 mm または 3,320 mm
ホームドア閉扉時の高さ	1,200 mm	1,200 mm

【大開口ホームドア寸法図】

